令和３年度第６１回香川県高等学校総合体育大会フェンシング競技の安全対策ガイドライン

～日本フェンシング協会が、2020年5月26日付で出したガイドラインに準じて～

開催・実施時の感染防止策チェックリスト（主催者向け）

全般的な事項

□各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること

□万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた書面について、保存期間（少なくとも１月以上）を定めて保存しておくこと

大会参加募集時の対応

主催者が参加者に求める感染拡大防止のための措置としては、以下のものが挙げられます。

□参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること

➢体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）★健康チェックシートの記入

➢同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

➢過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

□マスクを持参すること

（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）

□こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

□他の参加者、主催者スタッフ等との距離をできるだけ確保すること

□大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと

□感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

□大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

当日の参加受付時の対応

□入口には、手指消毒剤を設置すること

□保護者の入場に関しては、生徒と同様に健康チェックシート（検温は当日のみで可）を各校顧問が回収し、当日発熱症状がないこと、マスクを着用すること、声を出しての応援はしないことを条件に入場を認めること → ★ 今回は無観客開催である。

□応援する者（保護者）が距離をおいて観戦できるように目印を設置し、観客席を設けること

　→ ★ 今回は無観客開催である。

□受付を行うスタッフには、マスクを着用させること

□参加者から健康チェックシートの提出を求めること

大会参加者への対応

□マスク等の準備

➢　参加者がマスクを準備しているか確認すること

➢着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること

（運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする）

□大会参加前後の留意事項

➢　三つの密を避けること

➢会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること

大会主催者が準備すべき事項の対応

**手洗い場所**

□トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること

□手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること

**更衣室、休憩・待機スペース**

□更衣は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること

□室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること

□扇風機を常に回す、窓をあける等、換気に配慮すること

□スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをすること

**観客の管理**

□観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、観客席を設置する

□大声での声援を送らないことや会話を控えること

□会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること

**大会会場**

□換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと（扇風機の設置等）

□定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

**ゴミの廃棄**

□鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること

□マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

参加者が遵守すべき事項

□以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること

（利用当日に健康チェックシートで確認を行う）

➢体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

➢同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

➢過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

□マスクを持参すること

（式参加時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）

□こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

□他の参加者、主催者スタッフ等との距離をできるだけ確保すること

□大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと

□感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

□大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

参加者がフェンシング競技会に参加する際の留意点

**アップの注意点**

□コーチ・スタッフは一般のマスクの着用を原則とする

□他の選手やコーチ、スタッフ等との距離をできるだけ確保すること

**競技中の注意点**

□コーチは一般のマスクの着用を原則とする

□選手は審判への説明や抗議を行う際には、距離をできるだけ確保すること

□選手は競技終了時に選手や審判、コーチ等と握手等の接触は行わない（サリューのみとする）

□審判は一般のマスクの着用を原則とする。試合前後には、手指消毒をする。

□選手・監督は、試合終了後座っていたベンチの消毒を行う。

**その他の注意点**

□フェンシングウェアやマスク、剣等の用具を貸与あるいは共有してはならない

□タオルの共用はしない

□飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

□ドリンクの回し飲みはしない

□飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てない